

漁業高等学園の生徒が分場で研修

静岡県立漁業高等学園は焼津市にある漁船員、漁師を養成する1年制の職業訓練校です。定員30名の少人数教育により、漁業に必要な資格と技術が得られます。令和元年9月4日に漁業高等学園の生徒25名が伊豆漁協と当分場を訪れ、伊豆の漁業について研修を受けました。

伊豆漁協ではキンメダイ底立てはえ縄漁業について説明を受けた後、係留中の漁船を見学しました。船主さんの説明に積極的に質問をしたり、漁船に乗り込んで実際の操業の様子を想像するなど、熱心に勉強していました。当分場では、伊豆地域の漁業についての説明を受けた後、水槽で飼育している魚やイセエビの幼生採集の見学を行いました。普段は触れることが少ない伊豆の生物に興味深い様子でした。漁業高等学園の卒業生には、伊豆各地で活躍している漁師も多く、今後の漁業後継者としての成長に大いに期待しています。



キンメダイ漁業について質問



キンメダイ漁船の見学



飼育池の生物を見学



イセエビの幼生採集

(高木康次)